

5 日 種 第 8 7 号
令 和 5 年 9 月 4 日

野菜種子部会員 各位

一般社団法人 日本種苗協会
野菜種子部会長 藤井敬士
技術研究委員長 森井哲也

令和5年度 野菜花き課題別研究会

「野菜の品種開発・生産におけるAI・データ活用の現状と展望」の開催について

平素は本会の事業運営にご理解とご協力を頂き御礼を申し上げます。

この度、三重県津市の「津リージョンプラザ」において別紙の要領にて農研機構野菜花き研究部門との共催による野菜花き課題別研究会を開催いたします。参集範囲は日種協会員の他、全国の農業研究機関、自治体関係者ならびに野菜生産関係者等となっております。

つきましては、別紙の開催要領をご参照頂き、参加ご希望の方は同封の申込書により **9月29日(金)** までに日種協までお申込を頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時

令和5年10月24日(火) 13:00～16:45

10月25日(水) 9:00～12:10

※ 受付開始 10月24日(火) 12:30頃～

受付場所: 全体会議の会場(お城ホール)前(受付は24日のみ)

2. 研究会の開催内容

別紙開催要領の通り

3. 参集範囲

- 1) 国立研究開発法人および公立試験研究機関 野菜研究担当者
- 2) (一社)日本種苗協会 関係者
- 3) 国および地方自治体 野菜行政・普及担当者
- 4) その他、野菜花き研究部門長が認めた者

4. 育成品種紹介展示について

令和5年度については育成品種等紹介展示の実施はございません。

5. 開催場所

津リージョンプラザ

所在地：〒514-0035 三重県津市西丸之内23-1 電話：059-229-3300

《交通案内》近鉄名古屋線「津新町」駅から徒歩11分

車でお越しの場合には、津リージョンプラザに隣接の「津市役所駐車場」をご利用可能です。(施設利用者は無料)

※新型コロナウイルスの状況により、別会場からのオンライン発信による開催に変更する可能性があります。その場合、申込時に記載頂いたメールアドレスに招待メールを送信させていただきます。

6. 懇親会の開催について

日時：10月24日(火) 18:30～(2時間程度を予定)

会場：プラザ洞津(津市新町1-6-28) 地図：<https://www.dohshin.jp/access/>

電話番号：059-227-3291

内容：立食、オードブル(ブッフェ方式)、ドリンク等

※研究会1日目の終了後、会場までは各自でご移動をお願い致します。

7. 参加費 1名につき15,000円

※研究会前日(10月23日)までに別記口座宛にご送金ください。

※共催に係る資料印刷代、懇親会費、講師経費、会場費等を含みます。

※宿泊費は含んでおりませんので、宿泊先については各自でのご手配をお願いします。

送金先 下記いずれかの金融機関に参加費のお振込をお願いします。

口座名義 一般社団法人日本種苗協会(イッパソヤクダノホウジニホシユビョウキョウカイ)

銀行振込(普通預金)

・りそな銀行 本郷支店 0774645

・みずほ銀行 本郷支店 1325851

・三菱UFJ銀行 本郷支店 33108

郵便振替

・ゆうちょ銀行 00120-5-48347

※別紙参加申込書にて、**9月29日(金)**までにメールまたはFAXでお申込下さい。

また、参加会費については10月23日(月)までにご送金をお願い致します。

口座への参加会費ご入金を以て、研究会参加申込の確認とさせていただきます。

(恐縮ですが、送金手数料等は各自でご負担下さい)

お申込を確認した参加者の方には、当日受付にて参加証(名札)をお渡し致します。

令和5年度 野菜花き課題別研究会

「野菜の品種開発・生産におけるAI・データ活用の現状と展望」参加申込書

10月24日(火)～10月25日(水)

必要事項をご記入の上、日種協事務局宛9月29日(金)までにメールまたはFAXにてお申込み下さい。参加費については10月23日(月)までに指定の口座へお振込下さい。
(お振込が遅れる場合はその旨ご記入下さい。)

会社名 _____

出席 _____ 名 (会費 1名につき 15,000円)

出席者内訳

氏名① _____ 連絡用メールアドレス _____

氏名② _____ 連絡用メールアドレス _____

氏名③ _____ 連絡用メールアドレス _____

氏名④ _____ 連絡用メールアドレス _____

氏名⑤ _____ 連絡用メールアドレス _____

参加費合計 _____ 円

参加費振込先：いずれかを○で囲んで下さい

(りそな銀行 ・ みずほ銀行 ・ 三菱UFJ ・ ゆうちょ銀行)

振込予定日：(月 日)

令和5年 月 日

回答先【メール：hirayama@jasta.or.jp (担当：平山) 日種協 FAX：03-3818-6039】

(別紙)

令和5年度 野菜花き課題別研究会
「野菜の品種開発・生産におけるAI・データ活用の現状と展望」開催要領

1. 開催日時

令和5年10月24日(火) 13:00 ~ 10月25日(水) 12:10

2. 開催場所

津リージョンプラザ(津市西丸之内23-1、近鉄津新町駅から徒歩11分) / 電話: 059-229-3300
※施設利用者は「津市役所駐車場」を利用可能

3. 日程

第1日目(10月24日)

I. 野菜の生産・流通におけるAI・データ活用の現状と展望

1. 13:00~13:10 開会挨拶
2. 13:10~14:35 農林水産省共通申請サービス(eMAFF)とeMAFF IDを介したデータ連携について
農林水産省大臣官房デジタル戦略グループ 島山暖央
3. 13:35~14:00 農業データ連携基盤WAGRIの最新状況
農研機構農業情報研究センター 鶴薫
4. 14:00~14:25 野花研がWAGRIに搭載した「NARO生育収量予測ツール」の概要と普及に向けた今後の展望について
農研機構野菜花き研究部門 今西俊介
5. 14:25~14:50 WAGRIを活用した露地野菜の精密出荷予測システム
農研機構野菜花き研究部門 菅原幸治
6. 15:00~15:25 高精度植物生体情報計測とAIによる施設園芸における栽培労務管理のDX
豊橋技術科学大学 高山弘太郎
7. 15:25~15:50 施設園芸の現場におけるロボットの利活用の実態と課題に関して
inaho株式会社 菱木豊
8. 15:50~16:15 発芽検査における画像認識AIの活用事例
タキイ種苗株式会社 木村健太郎
9. 16:15~16:40 総合討論

第2日目(10月25日)

II. データ駆動型育種の現状と展望

1. 9:00~9:25 データ駆動型育種で作物の遺伝的能力向上を加速する 東京大学 岩田洋佳
2. 9:25~9:50 作物ビッグデータを用いた栽培ゲノム研究と育種への応用
農研機構農業情報研究センター 米丸淳一
3. 9:50~10:15 作物の系譜情報を利活用するためのデータベース「Pedigree Finder」
農研機構農業情報研究センター 鐘ヶ江弘美
4. 10:25~10:50 ゲノム・遺伝情報への深層学習~X-AI協働研究 岡山大学 赤木剛士
5. 10:50~11:15 DNAマーカーの開発・利用を中心とした野菜育種における取組み
株式会社サカタのタネ 南栄一
6. 11:15~11:40 タマネギにおけるゲノム選抜の現状と今後の展望
農研機構野菜花き研究部門 関根大輔
7. 11:40~12:05 総合討論
8. 12:05~12:10 閉会挨拶および事務連絡

以上

注) 講演課題名等は変更される場合がございます。